

皆様、こんにちは。名張市長 北川 裕之です。名張市から皆様へお伝えしたいことがあります。

11月は児童虐待防止推進キャンペーンとして、名張市では、児童虐待防止のための広報・啓発を集中的に取り組んでいます。

昨今、新聞やテレビなどで「児童虐待」という言葉を目にする日が多くなり、痛ましい事件も多発しています。津市では、令和5年に母親からの虐待により、4歳の女の子の尊い命が失われるという事件が起きました。

児童虐待は特別な家庭に起こるものではなく、どのご家庭にも起こりうる可能性があります。子育てに、不安や悩みはつきものです。どんな些細な悩みでも構いませんので、一人で悩まず、お気軽に名張市家庭児童相談室にご相談下さい。電話番号は 63-2515、63-2515 です。

名張市は産み育てるにやさしいまちを目指し、各関係機関と連携を図り、いち早く児童虐待の対応に取り組んでいます。

子どもに不自然な傷や、子どもへの怒鳴り声をたびたび聞いた、などの心配なサインを見つけた時は、それが児童虐待か判断できない状況であったとしても、短縮ダイヤル189・189 い・ち・は・や・くへお電話下さい。ご連絡頂いた方の秘密は守られますので、子どもを守ることを優先してください。皆様の情報提供が、子どもの命を救うばかりでなく、苦しんでいる保護者を救うための支援ができるきっかけになるかもしれないのです。

また、11月12日から25日は「女性に対する暴力をなくす運動」実施期間です。

配偶者やパートナーからの暴力、性犯罪、ストーカー行為等、女性に対する暴力は、女性の人権を著しく侵害するものです。

多くの被害者が誰にも相談できず、一人で悩み、苦しんでいる現実があります。

名張市では、女性に対するあらゆる暴力の根絶を広く呼びかけています

もし、「自分にあてはまるかも？」と感じたなら、決して一人で悩まずに相談してください。

DVは、自分たちだけで解決することはとても難しい問題です。相談してみることで、一人では気づかなかった解決方法がきっと見つかります。

あなたに寄り添い、一緒に考えてくれる専門の相談窓口があります。プライバシーは守られますので、どうか安心して相談してください。

DV 相談ナビ シャープはちぜろぜろはち シャープはちぜろぜろはち # 8008、# 8008 「シャープは・れ・れ・ば」にお電話ください。最寄りの窓口へ自動転送され、専門相談員が対応します。

早めの相談が問題解決の第一歩です。

「あなたは一人じゃない」このメッセージを一人でも多くの方にお届けし、一人でも悩みを抱えている方が少なくなり、また、児童虐待や女性に対する暴力が社会からなくなることにつながるよう願っています。皆様のご協力をお願いいたします。